

高校地理プリント (過去問類似)

資源と産業 No.2

名前

得点

/10

問1 イタリア中北部において、伝統的な職人技術を背景に、衣服や靴などの高付加価値な製品を生産する中小企業が緊密に連携して集積している工業地域を何と呼ぶか。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. サード・イタリア 2. イル・ド・フランス 3. ローヌ・アルプ 4. ノール・パドカレ

問2 アメリカ合衆国の相手国別輸入額において、1980年代後半には4位であったが、1990年代の北米自由貿易協定 (NAFTA) の発足を背景にアメリカ合衆国への輸出を急速に拡大させ、2000年代末には3位へと順位を上げた、アメリカ合衆国と国境を接する国はどこか。 (2012年 全国公立入試 類似)

1. ボリビア 2. メキシコ 3. キューバ 4. ブラジル

問3 東南アジア諸国連合 (ASEAN) 加盟国のうち、経済発展の度合いや産業構造には多様性が見られる。一人当たりGNIが比較的 low、全就業者に占める農林水産業従事者の割合が依然として高い水準にあり、タイや中国、ベトナムなどと国境を接する東南アジア唯一の内陸国はどこか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. ラオス 2. ベトナム 3. ブルネイ 4. タイ

問4 トウモロコシや小麦、米などの主要な主食農産物について、国内の総消費量に対する海外からの買入れ量の割合を示す指標を何というか。日本や中東・北アフリカの乾燥地域に位置する国々で高い値を示す特徴がある。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 穀物の国内自給率 2. 食料の輸入依存度 3. 穀物の輸入依存度 4. 食料の総合自給率

問5 インド北東部に位置し、モンスーンの影響による世界有数の多雨気候と、水はけの良い丘陵地や傾斜地という地形的条件を活かして、世界的な規模で茶の栽培が行われている地域を何というか。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. アッサム地方 2. ベンガル地方 3. ビハール地方 4. パンジャブ地方

問6 年間降水量が極めて少なく、本来は稲作に適さない乾燥気候に属するインダス川流域において、天水に頼らずに河川水などを人工的に供給することで、大規模な稲作を可能にしている技術や社会基盤を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 排水 2. 灌漑 3. 施肥 4. 輪作

問7 近年、電気自動車やスマートフォンのバッテリー (二次電池) の原料として需要が急速に高まっている鉱物資源がある。この資源は、オーストラリアや中国では鉱石から採掘される一方、南米のチリやアルゼンチンでは乾燥帯に位置する塩湖の水を蒸発させることによって回収・生産されている。この鉱物資源の名称を答えよ。 (2018年 全国公立入試 類似)

1. マンガン 2. コバルト 3. ニッケル 4. リチウム

問8 アフリカ西部に位置するある国では、北半球の低緯度 (熱帯) に位置することから明瞭な雨季と乾季がみられる。この地域では、雨季の始まりに合わせて米の作付が行われ、雨季の終わりから乾季にかけて収穫が行われる。カカオ豆の世界的生産国としても知られるこの国はどこか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. モーリタニア 2. ブルキナファソ 3. マダガスカル 4. コートジボワール

問9 アジア原産の作物であり、南北アメリカ大陸でも広く栽培されている。特にブラジルでは、20世紀初頭以降の移民による技術導入などの歴史的背景もあり、南米の中で比較的高い生産量を誇る。一方で、乾燥地域や高冷地が多いペルーなどでは生産量が少ない、この主食作物を何というか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. キビ 2. コメ 3. アワ 4. ムギ

問10 日本の農畜水産物の輸入において、主要な輸入相手国の上位にアメリカ合衆国、カナダ、デンマークが並び食品品として最も適当なものを答えよ。 (2014年 全国公立入試 類似)

1. 豚肉 2. 大豆 3. 牛肉 4. 鶏肉

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 1 サード・イタリア	イタリア中北部のベネト、トスカーナ、エミリア・ロマーニャなどの州に広がる地域は、伝統的な手工業技術を活かした繊維・衣服、皮革製品、家具などの高付加価値な軽工業が発達している。この地域は、重工業中心の北イタリア（第一のイタリア）や、開発が遅れた南イタリア（第二のイタリア）とは異なる独自の発展を遂げたことから、このように呼ばれる。中小企業同士がネットワークを形成し、柔軟な生産体制をとっていることが特徴である。
問2	答え 2 メキシコ	アメリカ合衆国の南隣に位置するメキシコは、1990年代に発足した北米自由貿易協定（NAFTA）により、アメリカ合衆国市場へのアクセスが容易になった。これにより、安価な労働力を求めて進出した多国籍企業の工場（マキラドーラ）などからアメリカ合衆国への輸出が急増し、アメリカ合衆国の相手国別輸入額における順位を1987年の4位から2009年には3位へと上昇させた。
問3	答え 1 ラオス	東南アジアの大陸部に位置するこの国は、山がちな地形が多く、東南アジアで唯一海に面していない内陸国である。経済開発の途上であり、就業人口の過半数が農業や林業などの第1次産業に従事している。近年はメコン川の水力発電による売電や鉱物資源の輸出が進められているが、依然として農業への依存度が高い。
問4	答え 3 穀物の輸入依存度	国内の消費量に対する外国からの調達割合を示す指標である。アメリカやカナダ、オーストラリアなどの主要な農業国ではこの値が極めて低くなる一方、日本や中東・北アフリカの国々のように、国内での生産が需要を満たせない国々では高くなる傾向がある。
問5	答え 1 アッサム地方	インド北東部のアッサム地方は、ヒマラヤ山脈の南麓に位置し、湿った南西モンスーンが衝突することで世界有数の多雨地帯となっている。茶の栽培には年間1,500mm以上の多雨が必要であるが、同時に根腐れを防ぐための高い排水性（水はけ）も求められるため、この地域の丘陵地や傾斜地が最適な栽培環境となっている。
問6	答え 2 灌漑	インダス川流域は年間降水量が非常に少ない乾燥気候区に位置するため、雨水だけに頼る天水田での稲作は不可能である。この地域で稲作を行うためには、インダス川の豊富な流量を利用した人工的な給水施設の整備が不可欠であり、これによって大規模な農業生産が維持されている。
問7	答え 4 リチウム	電気自動車（EV）やスマートフォンのリチウムイオン電池の正極材などに使われるリチウムは、近年需要が急増しているレアメタル（希少金属）である。主な生産国には、鉱石から採掘するオーストラリアや中国のほか、アンデス山脈周辺の乾燥帯に位置する塩湖の地下水を蒸発させて回収するチリやアルゼンチンがある。
問8	答え 4 コートジボワール	コートジボワールはアフリカ西部のギニア湾沿いに位置し、北半球の熱帯（サバナ気候など）に属するため、明瞭な雨季と乾季が存在する。米の栽培サイクルはこの気候特性に強く依存しており、雨季の到来とともに作付が始まり、乾季の始まりにかけて収穫が行われる。また、同国は世界最大のカカオ豆生産国としても有名である。
問9	答え 2 コメ	ブラジルは南米最大のコメ生産国であり、1908年以降に本格化した日本からの移民（日系移民）が湿地帯の開拓や灌漑技術の導入を通じて稲作の普及に大きく貢献した。一方、アンデス山脈を抱えるペルーなどの高冷地や乾燥地域では、コメの栽培に適さないため生産量が少なく、代わりにトウモロコシやジャガイモ（パレイシヨ）などが主食として栽培されている。
問10	答え 1 豚肉	日本におけるこの食料品の輸入先は、大規模な養豚業が発達している北米のアメリカ合衆国やカナダ、そして協同組合による品質管理が徹底されているヨーロッパのデンマークが上位を占めている。なお、オーストラリアやニュージーランドが上位を占めるのは牛肉であり、チリやノルウェーが上位なのはサケ・マス、ベトナムやタイが上位なのはエビである。